

ごあいさつ



千葉県ミニバスケットボール連盟

会 長 大 島 千 明

千葉県ミニバスケットボール大会を今年度も盛大に開催できますことは、主催者の一人として誠に喜ばしく同慶に堪えないところであります。

本大会は、昭和51年1月に第1回を開催し、今回で43回を迎えることが出来ましたことは、県協会、市協会を始め、チーム関係者、保護者や地域の皆様と多くの方々のご支援・ご協力に支えられ行われております。

本大会の願いは、ミニバスケットボールを通して、県内各地より集まったチームの交流や技術の向上を図ると共に、子供たちの心身の健全なる育成とミニバスケットボールの普及発展に寄与することにあります。

今年度は、男子195、女子303の合計498チームが、3月に群馬県の高崎アリーナで行われます第50回全国ミニバスケットボール大会の出場を賭け、日ごろ練習で鍛えた技と育て上げたチームワークを思う存分に発揮し、ミニバスケットボール競技を楽しみ、友情の輪を広げて欲しいと願っております。

プレイヤーのみなさんは、「友情・ほほえみ・フェアプレイの精神」のもと、仲間と協力する大切さを学び、目標に向かって心を一つにすること、そして今大会がすばらしい思い出となることを期待しております。チーム関係者や保護者の皆様方には、ミニバスケットボールに深いご理解をいただき、誠にありがとうございます。今後一層、子供たちにスポーツをすることの素晴らしさを与えていただくために、ご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

今大会の決勝会場は、八千代市民体育館で行われますので、皆様の盛大なご声援をお願いいたします。

結びに、本大会の開催にあたり、ご支援いただきました協賛団体及び多大なご尽力をいただきました役員の皆様方に深く感謝申し上げますと共に、本大会が無事終了できますことを祈念し挨拶いたします。